

としょかんだよい

2021年 10月号 No. 227

亙理町立図書館

〒989-2351 亙理町字西郷140番地

TEL (34)8700 FAX (34)8704



10月にはいり、すがすがしく澄み渡る秋の空、何をするにもよい季節になりましたね。

秋はスポーツの秋、食欲の秋、芸術の秋・・・そして、読書の秋。たくさん本を読んでください。

映画会

- ★ 日 時 10月16日(土) 14時～
- ★ 会 場 悠里館3階視聴覚ホール
- ★ 定 員 30人 ※要申込
- ★ 申込開始 10月5日(火) 10時30分～
- ★ 上映作品 「ファーストラヴ」(118分)

入場無料

スペシャル☆おはなし会

読書週間にちなみ、読み聞かせボランティア「ぽっぽ」と司書による「スペシャル☆おはなし会」を開催いたします。普段とは違うおはなし会になりますので、どうぞお楽しみに！

★ 日 時 10月27日(水) 15時30分～

★ 会 場 悠里館2階 会議室

おはなし会カードを
もってきてね



利用状況 2021年 8月

- 開館日数 . . . 24日
- 入館者数 . . . 6,121人 (1日平均 255人)
- 貸出利用者数 . . . 2,944人 (1日平均 123人)
- 貸出冊数 . . . 12,717冊 (1日平均 530冊)



新着案内



『監禁』

画像は使
用できま
せん

あきよし りかこ 著
秋吉 理香子 著

／双葉社

請求記号 ア

自宅で娘の面倒を見てくれている夫と連絡が取れないことに、看護師の三田由紀恵は胸騒ぎを覚えた。そして、かつて自分に執着していた不気味な患者を思い出して…。戦慄のサスペンス。

『山のふもとのブレイクタイム』

画像は使
用できま
せん

たかもり みゆき 著
高森 美由紀 著

／中央公論新社

請求記号 タ

あの味っこさ会えて、良かった。「顔と料理が天才」と噂される登磨は、青森県南部葵岳登山口にあるレストランのシェフ。彼には忘れられないものがあった。それは、亡き祖母と自分を繋ぐ料理で…。

『涅槃上・下』

画像は使
用できま
せん

かきね りょうすけ 著
垣根 涼介 著

／朝日新聞出版

請求記号 カ

死後440年。蹴りに蹴り続けられた男 宇喜多直家。その実像を浮き彫りにする。直家は宇喜多家を再興する。同時に近隣の浦上・三村と激しくつばぜり合いをくり返し、彼らの背後にいる巨大勢力の毛利・織田の狭間で、神経を磨り減らしながら戦い続け…。

『母親からの小包はなぜこんなにダサいのか』

画像は使
用できま
せん

はらだ か 著
原田 ひ香 著

／中央公論新社

請求記号 ハ

業者から買った野菜を「実家から」と偽る女性、父が毎年受け取っていた小包の謎、そして、母から届いた最後の荷物…。温かな想いが詰まった6つの物語。

- 怒れる老人 安藤 俊介 著 143ア
- 戦争とバスタオル 安田 浩一 著 291ヤ
- 親が子供に教える一生お金に苦労しない12の方法 荻原 博子 著 379オ
- 世界のグルメ図鑑 地球の歩き方編集室 編集 383セ
- 認知症世界の歩き方 筧 裕介 著 493カ
- 図解でわかるカーボンニュートラル エネルギー総合工学研究所編 著 501ス
- 日本全国ゴミ清掃員とゴミのちょっといい話 滝沢 秀一 著 518タ
- 日本酒テイasting カップ酒の逆襲編 北原 康行 著 588キ

- 買わない暮らし。 筆子 著 591フ
- 一人飲みで生きていく 稲垣 えみ子 著 596イ
- シェフたちのコロナ禍 井川 直子 著 673イ
- 超シルバー川柳 毎日が宝もの編 みやぎシルバーネット 編 W911チ
- 更年期障害だと思ってたら重病だった話 村井 理子 著 916ム
- 和えもの春夏秋冬 ワタナベ マキ 著 M596ワ
- 10年かかって地味ごはん。 和田 明日香 著 M596ワ

ページをめくると美味しい食べ物



読むとお腹がすいてくる小説を集めました。レシピが載っているものもあります。読んで、食べて…デザートまでお楽しみください。



『居酒屋ぼったくり』 秋川 滝美／著 アルファポリス ア

『ちょんまげぷりん』 荒木 源／著 小学館 ア ※文庫本

『植物図鑑』 有川 浩／著 角川書店 ア

『キャベツ炒めに捧ぐ』 井上 荒野／著 角川春樹事務所 イ

『四十九日のレシピ』 伊吹 有喜／著 ポプラ社 イ

『卵のふわふわ』 宇江佐 真理／著 講談社 ウ

『あつあつを召し上がれ』 小川 糸／著 新潮社 オ

『食堂かたつむり』 小川 糸／著 ポプラ社 オ



『鴨川食堂』 柏井 壽／著 小学館 カ

『彼女のこんだて帖』 角田 光代／著 ベターホーム出版局 カ

『センセイの鞆』 川上 弘美／著 平凡社 カ

『タルト・タタンの夢』 近藤 史恵／著 東京創元社 コ

『和菓子のアン』 坂木 司／著 光文社 サ

『坂木司リクエスト!和菓子のアンソロジー』 小川 一水／ほか著 光文社 サ

『峠うどん物語 上・下』 重松 清／著 講談社 シ

『みをつくし献立帖』 高田 郁／著 角川春樹事務所 タ ※文庫本

『うちのレシピ』 瀧羽 麻子／著 新潮社 タ

『甘いもんでもおひとつ』 田牧 大和／著 文藝春秋 タ

『雪と珊瑚と』 梨木 香歩／著 角川書店 ナ

『今日のごちそう』 橋本 紡／著 講談社 ハ

『アイスクリン強し』 畠中 恵／著 講談社 ハ

『縁結びカツサンド』 冬森 灯／著 ポプラ社 フ

『誰かが足りない』 宮下 奈都／著 双葉社 ミ

『太陽のパスタ、豆のスープ』 宮下 奈都／著 集英社 ミ

『初ものがたり』 宮部 みゆき／著 PHP 研究所 ミ

『パンとスープとネコ日和』 群 ようこ／著 角川春樹事務所 ム

『ヒカルの卵』 森沢 明夫／著 徳間書店 モ

『すき・やき』 楊 逸／著 新潮社 ヤ

『ランチのアッコちゃん』 柚木 麻子／著 双葉社 ユ

『あまからカルテット』 柚木 麻子／著 文藝春秋 ユ

『キッチン』 吉本 ばなな／著 福武書店 ヨ



☆悠里館ギャラリー☆

「宮城面友会 会員作品の展示」
 展示期間：10月1日（金）～30日（土）

★悠里館ギャラリーとは、悠里館と亘理駅を結ぶ連絡橋にある展示スペースです。

読書週間



今年の標語 『最後の頁を閉じた 違う私があった』

10月27日（水）～11月9日（火）は、読書週間です。1947年から始まり、今年で75回です。シンボルマークには、ふくろうがデザインされています。ふくろうは、知識と技芸、武の女神アテナの使者で整鳥とされ、古代ギリシャの人々が知恵の象徴として大切にしていたそうです。

秋の夜長、読書を楽しみませんか。



としょかんカレンダー 10月



日	月	火	水	木	金	土
					1	2 ぼっぼ ☆
3	4 休館日	5	6 ☆	7	8	9
10	11 休館日	12	13 ☆	14 ぼっぼ ☆	15	16 映画会
17	18 休館日	19	20 ☆	21	22	23
24 31	25 休館日	26	27 スペシャル☆	28 ぼっぼ ☆	29 休館日	30

☆おはなし会 …こども読書コーナーで、絵本や、紙芝居の読み聞かせをしています。スタンプが10こ集まると素敵なプレゼントがもらえますよ。

水曜日：午後3時30分～ / 木・土曜日：午前11時～